



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 森組

上場取引所 大

コード番号 1853 URL <http://www.morigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 和朗

問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 黒飛 勝之

TEL 06-6201-5898

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,067	△11.6	325	△11.9	271	△4.8	226	△13.6
24年3月期第3四半期	24,972	—	368	—	285	—	262	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.92	—
24年3月期第3四半期	8.01	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	15,127	3,477	23.0	106.15
24年3月期	20,098	3,254	16.2	99.35

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,477百万円 24年3月期 3,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△8.5	370	△17.9	260	△20.1	200	△36.1	6.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	32,800,000 株	24年3月期	32,800,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	42,307 株	24年3月期	41,807 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	32,757,793 株	24年3月期3Q	32,762,002 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
四半期受注の概況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災に伴う復旧・復興需要等を下支えとして一時回復の動きがみられたものの、欧州の財政危機や円高の長期化、中国をはじめとする新興国における経済成長の減速等の影響により、景気の下振れリスクが払拭されず、依然として先行き不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、震災復興事業や災害復旧事業等により公共建設投資は、緩やかに増加をしておりますが、民間設備投資は依然として低調に推移しており、受注環境は厳しい状況にあります。また、復旧・復興事業への集中による資材費や労務費の高騰等、工事採算の悪化懸念も多く存在し、収益環境も不安定な状況が続いております。

このような状況下、当社では企画提案型の営業活動、企業優位性を確保した公共工事での受注活動、コスト競争力の研磨、内部統制の強化とリスク管理の徹底等の施策を継続的に実行し、経営基盤の安定化を更に推し進めて参りました。

その結果、当第3四半期累計期間における工事受注高は 16,414 百万円（前年同四半期比 17.2%減）となり、売上高 22,067 百万円（前年同四半期比 11.6%減）、営業利益 325 百万円（前年同四半期比 11.9%減）、経常利益 271 百万円（前年同四半期比 4.8%減）、四半期純利益 226 百万円（前年同四半期比 13.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業) 建設事業におきましては、受注高 16,414 百万円（前年同四半期比 17.2%減）、売上高 21,513 百万円（前年同四半期比 12.2%減）、セグメント利益 726 百万円（前年同四半期比 7.5%減）となりました。

(不動産事業) 不動産事業におきましては、売上高 27 百万円（前年同四半期比 24.2%増）、セグメント損失 4 百万円（前年同四半期は 8 百万円のセグメント利益）となりました。

(砕石事業) 砕石事業におきましては、売上高 525 百万円（前年同四半期比 17.2%増）、セグメント利益 41 百万円（前年同四半期比 75.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比 4,971 百万円減少の 15,127 百万円となりました。この主な要因は、工事代金の回収が進捗したことによる売上債権の減少と有利子負債を返済したことによる現金預金の減少によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比 5,193 百万円減少の 11,649 百万円となりました。この主な要因は、仕入債務の減少と有利子負債の返済によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比 222 百万円増加の 3,477 百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益による利益剰余金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は 23.0%（前事業年度末は 16.2%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年11月9日付「平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,420	2,462
受取手形・完成工事未収入金等	10,532	7,812
未成工事支出金	23	29
たな卸不動産	554	553
商品及び製品	166	118
仕掛品	0	0
材料貯蔵品	107	106
その他	718	523
貸倒引当金	△166	△166
流動資産合計	16,357	11,440
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,050	1,050
機械、運搬具及び工具器具備品	1,822	1,826
土地	1,575	1,575
リース資産	110	106
建設仮勘定	—	2
減価償却累計額	△2,007	△2,038
有形固定資産合計	2,551	2,522
無形固定資産		
323		320
投資その他の資産		
投資有価証券	389	382
長期貸付金	86	76
長期営業外未収入金	363	355
破産更生債権等	32	32
その他	384	383
貸倒引当金	△390	△387
投資その他の資産合計	865	842
固定資産合計	3,740	3,686
資産合計	20,098	15,127

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,660	5,838
短期借入金	5,682	2,848
未成工事受入金	652	1,299
前受金	13	1
完成工事補償引当金	30	29
工事損失引当金	175	76
賞与引当金	70	—
その他	520	523
流動負債合計	15,805	10,616
固定負債		
長期借入金	62	25
退職給付引当金	928	962
その他	48	45
固定負債合計	1,038	1,033
負債合計	16,843	11,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	1,407	1,634
自己株式	△3	△3
株主資本合計	3,246	3,472
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8	4
評価・換算差額等合計	8	4
純資産合計	3,254	3,477
負債純資産合計	20,098	15,127

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高		
完成工事高	24,501	21,513
不動産事業売上高	22	27
その他の事業売上高	448	525
売上高合計	24,972	22,067
売上原価		
完成工事原価	23,279	20,371
不動産事業売上原価	1	20
その他の事業売上原価	411	472
売上原価合計	23,692	20,864
売上総利益		
完成工事総利益	1,221	1,141
不動産事業総利益	20	7
その他の事業総利益	37	53
売上総利益合計	1,279	1,202
販売費及び一般管理費	910	877
営業利益	368	325
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	5	5
保険配当金	5	6
受取事務手数料	3	3
解約手付金収入	—	10
還付加算金	3	—
雑収入	5	5
営業外収益合計	26	34
営業外費用		
支払利息	91	80
雑支出	18	6
営業外費用合計	110	87
経常利益	285	271
税引前四半期純利益	285	271
法人税、住民税及び事業税	23	45
法人税等合計	23	45
四半期純利益	262	226

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期累計期間(自平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	24,501	22	448	24,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	10	10
計	24,501	22	459	24,982
セグメント利益	785	8	23	817

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	817
全社費用(注)	△ 448
四半期損益計算書の営業利益	368

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	21,513	27	525	22,067
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3	3
計	21,513	27	528	22,070
セグメント利益又は損失(△)	726	△4	41	763

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	763
全社費用(注)	△438
四半期損益計算書の営業利益	325

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期受注の概況

(1) 受注実績

	受 注 高	
25年3月期第3四半期累計期間	16,414 百万円	△17.2 %
24年3月期第3四半期累計期間	19,815 百万円	16.8 %

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額
 ②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	比較増減	増減率
建 木	官公庁	5,432 (27.4%)	9,556 (58.3%)	4,124	75.9%
	民間	528 (2.7%)	669 (4.0%)	141	26.8%
	計	5,960 (30.1%)	10,226 (62.3%)	4,265	71.6%
設 築	官公庁	243 (1.2%)	910 (5.5%)	666	273.4%
	民間	13,611 (68.7%)	5,277 (32.2%)	△8,333	△61.2%
	計	13,855 (69.9%)	6,187 (37.7%)	△7,667	△55.3%
業 計	官公庁	5,676 (28.6%)	10,466 (63.8%)	4,790	84.4%
	民間	14,139 (71.4%)	5,947 (36.2%)	△8,192	△57.9%
	計	19,815 (100 %)	16,414 (100 %)	△3,401	△17.2%

(注) ①海外受注高はありません。
 ②()内のパーセント表示は、構成比率。

(2) 受注予想

	通 期	
25年3月期予想	30,000 百万円	8.1 %
24年3月期実績	27,760 百万円	△0.1 %

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率